

木簡研究 第四号

卷頭言——木簡保存法の思い出——

坪井清足

一九八一年出土の木簡

概要 平城宮跡 奈良女子大学構内遺跡 法隆寺 藤原宮跡 長
 岡京跡 三条西殿跡 鳥羽離宮跡 若江遺跡 佐堂遺跡 大阪城
 三の丸(大手口)遺跡 小曾根遺跡 尾張国府跡 下津城跡 坂
 尻遺跡 小川城跡 恒川遺跡 三ツ寺Ⅱ遺跡 下野国府跡 多賀
 城跡 郡山遺跡 胆沢城跡 道伝遺跡 笹原遺跡 明成寺遺跡
 安田遺跡 大森鐘島遺跡 高堂遺跡 漆町遺跡(C地区) 南吉
 田葛山遺跡 百間川遺跡群(原尾島遺跡) 草戸千軒町遺跡 道
 照遺跡 長門国分寺跡 野田地区遺跡 湯川神社境内遺跡 大宰
 府跡(大楠地区) 九州大学(筑紫地区)構内遺跡 長野遺跡
 辻田西遺跡

一九七七年以前出土の木簡(四)

平城宮跡(第二二次南・第二七次・第二八次・第二九次)

呪符木簡の系譜

和田 萃

木簡と上代文学——水産物付札をめぐる——

小谷博泰

「漆紙文書」出土概要

佐藤宗諄

彙報

頒価 三五〇〇円 一四〇〇円